

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間かわたび
ぼっかいどう

令和3年8月31日

「北海道開発局渇水対策本部」の解散について

北海道開発局（本局）では、8月25日に旭川開発建設部、8月31日に札幌開発建設部において渇水対策本部を解散したことに伴い、「北海道開発局渇水対策本部」を解散しましたので、お知らせいたします。

- | | |
|--------|--------------------|
| 1 名称 | 北海道開発局渇水対策本部 |
| 2 本部長 | 建設部長 石塚 宗司 |
| 3 解散日時 | 令和3年8月31日（火）13時00分 |

「北海道開発局渇水対策本部」は、その運用を開始して以来初めて令和3年8月3日に設置し、関係開発建設部による渇水対策の総合調整に取り組んできました。

今年は、特に7月以降の降雨が非常に少なかったことから、漁川ダムで7月16日から節水の取組を開始して以降、石狩川水系の4ダム（漁川ダム、滝里ダム、金山ダム、大雪ダム）と天塩川水系の岩尾内ダムの計5ダムで各関係者による渇水調整協議会での協議を重ね、約1月半に渡って渇水調整を続けてきたところです。

この間、各ダムの利水貯水率は非常に厳しい状況となりましたが、今回の渇水調整においては、関係土地改良区の皆さまによる節水のご協力によって、利水補給を継続しつつ各ダムの貯留・放流調整を行うことができ、その結果、貯水量が安定的に確保できる見通しを立てることができました。

このような状況を踏まえ、北海道開発局では「北海道開発局渇水対策本部」を本日解散いたしました。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

[渇水対策本部に関すること]

建設部 建設行政課 上席建設行政専門官 渡邊 亮一（内線5344）

[ダムの渇水状況に関すること]

建設部 河川管理課 河川情報管理官 武井 正明（内線5322）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和3年8月31日 14:00時点

凡例

	河川
	湖沼
	ダム(管理)
	ダム(建設中)
	ダム(実施計画調査中)

■ 石狩川水系漁川ダム利水地区渇水調整状況

- ・7月16日 渇水調整協議会幹事会開催(第1回)
恵庭土地改良区 節水開始 約34%節水(1.0m³/s)
- ・7月29日 渇水調整協議会幹事会開催(第2回)
恵庭土地改良区 節水増量 約40%節水(1.2m³/s)
- ・8月11日 漁川ダムの貯水量回復 自主節水 13:00に終了
「渇水調整協議会構成団体」
石狩東部広域水道企業団、恵庭土地改良区、王子製紙(株)、札幌開発建設部

■ 天塩川水系天塩川上流士別地区渇水調整状況

- ・8月3日 渇水調整協議会幹事会開催(第1回)
- ・8月4日 てしおがわ土地改良区 節水開始約47%(14.7m³/s)
- ・8月16日 渇水調整協議会幹事会開催(第2回)
- ・8月17~24日 てしおがわ土地改良区 取水一時停止による節水
- ・8月25日 岩尾内ダムの利水補給量の確保 自主節水 0:00に終了
「渇水調整協議会構成団体」
士別市、北海道企業局、てしおがわ土地改良区、旭川開発建設部

■ 石狩川水系石狩川上流旭川地区渇水調整状況

- ・8月2日 渇水調整協議会幹事会開催(第1回)
- ・8月3日 永山土地改良区ほか※ 節水開始 約20%(8m³/s)
- ・8月10日 渇水調整協議会幹事会開催(第2回)
永山土地改良区ほか※ 節水継続 約20%(8m³/s)
- ・8月21日 大雪ダムの利水補給量の確保 自主節水 0:00に終了
「渇水調整協議会構成団体」
旭川市、日本製紙(株)、北海道電力(株)、石狩川上流土地改良区利水調整委員会(永山土地改良区※、大雪土地改良区※、当麻土地改良区※)、旭川開発建設部

■ 石狩川水系空知川ダム群利水地区渇水調整状況

- ・7月29日 渇水調整協議会幹事会開催(第1回)
- ・7月30日 北海土地改良区ほか※ 節水開始 約40%節水(24.8m³/s)
- ・8月31日 滝里・金山ダムの利水補給量の確保 自主節水 13:00に終了
「渇水調整協議会構成団体」
富良野土地改良区※、中空知広域水道企業団、空知川上流土地改良区※、北海土地改良区※、浦臼土地改良区※、新えべつ土地改良区※、南富良野町、江別市水道部、北海道電力(株)、札幌開発建設部

※北海道開発局管理ダムがある1級水系は7水系

【参考資料】 令和3年度 ダム貯水池状況写真

- 令和3年7月の北海道地方は、1946年の統計開始以降で月平均気温が高い方、月降雨量が少ない方からともに第1位となり、記録的な高温・少雨となった。(平均気温の平年差+2.8℃、降雨量平年比23%)¹⁾
- 北海道開発局の管理するダムにおいても、7月以降の少雨の影響でダムへの流入量が減少したため、関係者間での協議を踏まえて、ダムからの利水補給量の調整を実施。

1)「出典:札幌管区気象台「2021年北海道地方7月の気候」

●石狩川水系漁川ダムの貯水池状況



7月29日の貯水状況²⁾(利水貯水率 18.4%)

●天塩川水系岩尾内ダムの貯水池状況



8月17日の貯水状況²⁾(利水貯水率5.2%)

●石狩川水系滝里ダムの貯水池状況



8月21日の貯水状況²⁾(利水貯水率32.1%)

●石狩川水系大雪ダムの渇水状況



8月20日の貯水状況²⁾(利水貯水率8.6%)

2)各ダムの状況写真は渇水調整中で最低のダム貯水位時のもの